

# 鉄製型枠に脚を”挟まれ”、死亡

(2015年6月5日)

5日午前7時10分ごろ、福島県のコンクリート**工場**で、会社員の男性(62)が、乗っていた**鉄製型枠とともに倒れ、右脚を挟まれた**。男性は病院に運ばれたが、間もなく**死亡**した。警察は**労災事故**とみて調べている。男性は**型枠に乗り、解体作業を指示していた**という。

**平成27年度 全国安全週間**（7月1日～7月7日）  
（準備期間：6月1日～6月30日）

危険見つけてみんなで**改善**、意識高めて**安全職場**

**”1人で作業” 労災事故の危険！**

**渡って来る**かもしれない・・・、**飛び出して来る**かもしれない

**荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意！**

**バック時は 降りて確認 乗っても確認**

**2時間ごとに、15分休憩！**

**追突、玉突き**事故を防ぐ **交差点手前**で止まる時は、**車1台分のスペース**を空けて止まる

**交差点 「右左確認／よ～し！」**

## “過積載”(クローラークレーン)で、全国初の刑事告発

(2015/06/03 11:54)

高速道路上で制限された重量を大きく上回る違反車両を走らせたとして、ネクスコ東日本が3日、全国で初めて**運送会社と運転手を刑事告発**したことが分かりました。

国土交通省によりますと、総重量20tを超える違反車両は全車両の1割以下ですが、**橋の亀裂や陥没などインフラ劣化**の主な原因になっています。こうした事態を受け、国交省は、**2月から悪質な違反車両を見つけた場合、道路管理者がすぐに刑事告発**できるように規制を強化しています。関係者への取材で、ネクスコ東日本が3日、千葉県の東関東自動車道で**基準よりも2倍以上重たい過積載の車両(クローラークレーン積載)**を走らせたとして、県内の運送会社と運転手を道路法違反の疑いで刑事告発したことが分かりました。事故に至らずに刑事告発するのは全国で初めてとなります。

## 深酒の翌朝出勤したら・・・「だいたいぶだろうと思った」

2015年6月5日(金)10時30分

酒気を帯びた状態で乗用車を運転をしたとして、埼玉県警は4日、男性警部補(40)を道交法違反(**酒気帯び運転**)容疑に書類送検した。書類送検容疑は4月9日午前7時ごろ、自宅から同署へ**出勤**する際、埼玉県の市道を**酒気を帯びた状態で乗用車を運転**したとしている。警察によると、警部補は**前日夜**、自宅でウイスキーやビールを飲んで就寝。9日朝、同僚に**酒臭さを指摘**され検査したところ、呼気1リットル当たり0・15ミリグラム以上の**アルコール**が検知された。警察では、**車通勤**の職員に**出勤前後の呼気検査**を指示しているが、警部補は「これまでは深酒をしても出勤前のチェックで検知されることがなかったので、**だいたいぶだろうと思った**」と話しているという。

## 住宅街の信号のない交差点

こども園バスと**出会い頭衝突**

2015年6月2日(火)11時45分

2日午前8時15分ごろ、静岡県の市道**交差点**で、**こども園のバス**と、女性(28)の**乗用車**が**出会い頭**に衝突した。警察によると、バスに乗っていた園児3人と女性職員が車内でシートなどに体をぶつけて軽傷を負ったもよう事故当時、バスには男性運転手(66)と女性職員、年少6人と年長3人の園児男女計9人が乗車していたという。現場は**信号機のない交差点**で周囲は**住宅街**。センターラインはなく道幅4～5メートル。**交差点付近は駐車場**となっていて**見通しが良くない**